

### 3年A組 英語活動案

#### 1. Topic <教科>

#### 2. Topic 設定について

##### ○ 児童の実態から

本校では、昨年度から英語活動に取り組んでいる。本学級の児童（男子 17 人、女子 15 人）は、英語活動に大変興味・関心が高く、英語を通じた ALT や先生・友達とのふれあいを楽しんでいる。

本学年の児童は、第 2 学年では、第 2 学期から英語活動に取り組み、数（1～12）、動物、色、食べ物、文房具などを表す英単語や簡単なあいさつ、“What’s this?” “It’s ~.” や “I like ~.”などの英語表現に、月に 2 時間程度（年間 12 時間）、親しんできた。

第 3 学年では、数（1～20）、形、体の部分、曜日、天気、スポーツなどを表す英単語や簡単なあいさつ・自己紹介、“Do you like soccer? Yes, I do. No, I don’t.” “What sports do you like? I like tennis.”等、相手の状況をたずねたり、それにこたえたりする英語表現に親しんできた。これまでの活動を通して、友達に自分のことを伝えたり聞きあったりすることに楽しみを感じ、進んでコミュニケーションをしようとする姿も見られるようになってきている。

また、多くの児童が、「アジア太平洋こども会議・イン福岡」で来福する「こども大使」との交流活動で、学んだ英単語や英語表現をもっと使いたい、使える英語表現を教えてほしいという願いを持っている。

その反面、本学級の中には、英語に対する不慣れのため、自信がなく、積極的に英語を口に出して言えない児童も 2～3 人いる。

##### ○ Topic 設定の理由

本 Topic <教科>は、“Do you like music?” “Yes, I do.” や “What subjects do you like?” “I like P.E.”等を用いたゲームや交流を通して、自分の好きな教科を言ったり、友達と教え合ったりすることを主なねらいとしている。

学校生活の中で、好きな教科は児童の関心事の一つであり、まして、「こども大使」との交流を行っている本校の児童にとっては、本 Topic は、交流をより広げる有効なものである。また、昨年の英語活動の経験から、この Topic <教科>は、3 年生の児童にも、ステップを踏めば、無理なく学習が進められると考える。

##### ○ Topic 展開における支援

本 Topic を展開するにあたって、次の 4 点から支援を工夫していきたい。

- ・ 児童が無理なく意欲的に活動に参加し、楽しく英語活動を行えるように、自分のことから他者へ、簡単な英単語から疑問文へと活動の段階を考えた内容を構成する。
- ・ 各時間のねらう主な言語材料が一人一人の児童にしっかりと身につくように、練習やゲームでは何回もネイティブの発音を聞いたり、児童が発音したりできるようにし、「英語が通じた」喜びを味わわせることができる場面設定を工夫する。
- ・ テンポよく学習が進められるよう、ALT との打ち合わせの中で、ALT と HRT の役割分担を明確にし、工夫して活動を展開する。
- ・ 児童の意欲をさらに高めるために、一時間の活動の中で、がんばりに対して繰り返し “Good job.”や “Well done.”などの言葉や拍手を児童にかけるようにする。

## 3. 本 Topic における小・中連携について

本研究室における小・中学校の連携は、小学校と中学校の9年間の学習をトータルで考えながら、実践的コミュニケーション能力の芽を大切に育むことであると考えている。

本 Topic <教科>は、小学校第3学年で学習する教科名と、中学校1年生の教科書“Sunshine”の Program3 の “I like~. Do you like ~? Yes, I do. No, I don't.”の英語表現や巻末のジャンル別単語集②教科・スポーツ・楽器の “Japanese, music, math, science, social studies, P.E.”との関連を考えている。

この Topic は、昨年度、本校でも既に第3学年から第6学年まで取り組んでいる。教科名や、“Do you like math? Yes, I do. No, I don't.” “What subjects do you like? I like math.”などの表現を使って、自分の好きな教科の言い方や友達の好きな教科のたずね方を学習し、学んだ英語表現を使った活動も行ってきた。

そこで、本年度は、音声面の指導に一層重点を置き、繰り返しネイティブの発音をリズムに合わせて聞かせたり、発話させたりしていく。また、それらの英語表現を使わなければ成立しないゲームを工夫し、楽しみながらそれらの英語表現に慣れ親しませていきたい。そうすることにより、小学校で学んだ発音が、中学校での単語や文の綴りの学習につながると考える。

学習を進めるにあたっては、小学校では、楽しい活動を中心とした授業、自分を表現することや相手を大切にしていくといったことに価値をおく授業を展開することに加えて、さらに、中学校での学習内容を検討しながら言語材料を選択し、導入することで、小・中の連携を視野に入れた英語活動ができるのではないかと考える。

## 4. 目標

- (1) 自分の好きな教科の言い方や、友達の好きな教科のたずね方を知り、ゲームや交流活動を通して、その使い方に慣れ親しむ。
- (2) Do you like ~?/Yes, I do./ No, I don't.や What subjects do you like? I like ~.などの表現を使って進んでゲームに参加し、ALT や先生・友達と楽しく活動する。

## 5. 学習計画 (4 時間)

時	ねらい	主な言語材料	主な活動
1	教科の名前の言い方を知り、その言い方に慣れ親しむ。	Japanese, math, science, social studies, music art, P.E.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Greeting</li> <li>• ♪Old MacDonald Had a Farm</li> <li>• Subjects チャンツ</li> <li>• Subjects カルタゲーム</li> <li>• Closing</li> </ul>
2	自分の好きな教科の言い方を知り、その言い方に慣れ親しむ。	I like ~. (Japanese, math, science, art, social studies, P.E. music)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Greeting</li> <li>• ♪Old MacDonald Had a Farm</li> <li>• Subjects チャンツ</li> <li>• Subjects ドンジャンケンゲーム</li> <li>• Closing</li> </ul>
3	相手の好きな教科の尋ね方を知り、その言い方に慣れ親しむ。(本時)	Do you like math? Yes, I do. / No, I don't. (Japanese, math, science, art, social studies, P.E. music)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Greeting</li> <li>• ♪Old MacDonald Had a Farm</li> <li>• Subjects チャンツ</li> <li>• Do you like ~?ゲーム</li> <li>• Closing</li> </ul>
4	自分の好きな教科を言ったり、友達の好きな教科をたずねたりする。	What subjects do you like? I like social studies. (Japanese, math, science, art, social studies, P.E. music)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Greeting</li> <li>• ♪Old MacDonald Had a Farm</li> <li>• Subjects チャンツ</li> <li>• What subjects do you like?ゲーム</li> <li>• Closing</li> </ul>

6. 本時 平成 16 年 11 月 1 日 (月) 3 校時(10:45~11:30)

7. 本時のねらいと支援

○英語での相手の好きな教科の尋ね方を知り、その言い方に慣れ親しむ。

○Warm-Up や Do you like ~? Game で、すすんで ALT や先生・友達とかかわりながら、教科の名前を英語で言ったり、教科の好みについて英語で問答したりする活動を楽しむ。

◎ 本時指導にあたっては、以下の 3 点から支援を工夫したい。

①児童が無理なく、楽しく英語活動が行えるように、教科の名前の復習と Do you like ~? Yes, I do. No, I don't. の言い方のみに焦点を当てた活動にする。

<Memory check quiz>

・教科の名前の復習のために、現在使用している教科書をコピーした絵カードを用意する。カードの見える部分をだんだん少なくしたり、カードの数をだんだん減らしていくなど、提示のし方を工夫し、教科名を当てさせる。

<Subject Chants>

・ALT の発音をロックのリズムに合わせて繰り返し後につけさせ、英語らしいリズムが自然と身につくようにする。

<Do you like ~? Game>

・よく発音できていない児童には、ALT と HRT が側について発音の手助けをする。  
・教科名や言い方がわからないときは、“What’s this?”とって ALT や HRT にたずねに来るようにさせる。

②本時の主な言語材料（教科名、Do you like ~? Yes, I do. No, I don't.）が一人一人の児童に身につくように、ゲームの内容や条件を工夫する。

・じゃんけんを勝った人から質問し、当たったらビンゴカードに○をつける。当たらなかったら、負けた人も質問できるようにし、本時の主な言語材料をなるべく多く言うことができるようにする。

・一度じゃんけんした人とは、全員とし終わってから 2 回目ができるようにし、いろいろな人と交流できるようにする。

・ビンゴになっているか ALT にチェックしてもらい、ALT に “Do you like ~? と質問することができたら、名前を黒板に書く。

・1 ビンゴできたら、新しいビンゴカードを ALT からもらい、ゲームを続ける。

③スムーズに英語活動が行えるように、ALT と HRT の役割分担を明確にする。

・ALT は主に発音についての支援を、HRT は、児童の反応を見ながら発音を支援したり、Good job. などの声かけをしたりして、児童に自信を持たせ、全員が楽しく活動できるようにする。

・ルールがはっきり児童にわかるように、ALT の英語による説明と同時に ALT と HRT によるデモンストレーションを行う。（ルールがよくわからない場合は、日本語で補足説明をする。）

・活動をテンポよく進められるように、HRT は、時間配分を考えながら、次の活動に移るための声かけを行ったり、児童の様子を見て、ALT に指示をしたりしながら、活動を進めていく。

8. 準備

(教師) 教科絵カード (ボード掲示用), Today’s Aim シート

Do you like ~? ゲーム用教科ビンゴカード, MD ♪ ロックのリズム (チャンツ用)

CD ♪ Old MacDonald Had a Farm (歌用), 自己評価カード

(児童) 筆記用具, ネームプレート

## 9. 展開

Time	Procedure	Activity		
		Students	ALT	HRT
1min	<b>1. Greeting</b>	<b>◆ Greeting</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Stand up, please.</li> <li>Let's say "Good morning".</li> <li>I'm fine, thank you. How are you?</li> <li>It's sunny. It's Monday.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Good morning.</li> <li>How are you today?</li> <li>I'm ~.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Let's start the lesson.</li> <li>Let's greet Ms. Munger.</li> <li>How's the weather?</li> <li>What day is it?</li> </ul>
5min	<b>2. Warm - Up</b> <Sing a song> <Memory check quiz>	<b>◆ Sing a song</b> "Old MacDonald Had a Farm" <b>◆ Memory check quiz</b> ・黒板に並べたカードを順に言っていく。だんだんとカードを減らしていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>Sing a song.</li> <li>Memory check quiz</li> <li>Review the last lesson.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CD(38)を押す。</li> <li>振りを付けながら歌う。</li> <li>Let's have a quiz.</li> <li>*教科書絵カードを準備する。</li> </ul>
28min (5min)	<b>3. Main Activity</b> ① Listen to the skit	<b>◆ Learn how to say "Do you like ~? Yes, I do. No, I don't."</b> ① Listen to the skit Today's skit <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           A: Excuse me.                Do you like music?            H: No, I don't.            A: Do you like P.E.?            H: Yes, I do.         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Act it out with HRT.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Let's review.</li> <li>Let's chant.</li> <li>今日の学習のめあてを提示する。(日本語・英語)</li> </ul>
(5min)	② Subject Chants (Do you like ~? Yes, I do./ No, I don't.)	<b>② Chant.</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ロックのリズムに合わせて繰り返し発音する。</li> <li>Do you like ~? Yes, I do. No, I don't.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Have the students practice today's new sentences.</li> <li>Chant.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>This is today's aim.</li> <li>Let's chant.</li> <li>リズムに合わせて手拍子。(児童がリズムにのり易い)</li> </ul>
(18min)	③ Game <Do you like ~? Game>	<b>③ Play the game</b> <Do you like ~? Game> <ul style="list-style-type: none"> <li>Hello. Let's do English janken.</li> <li>Winner: Do you like math?(相手の持っているカードを当てる。) 当たったら: Yes, I do. Here you are. といってカードを渡す。もらったら Thank you. See you.</li> <li>当たらなかつたら, Loser が Do you like P.E.?(相手のカードを当てる。)</li> <li>両方とも当たらなかつたらカードを一枚交換する。</li> <li>カードがなくなつたら ALT にもらう。</li> <li>同じ人は 1 回だけ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Explain the game.</li> <li>Have the demonstration.</li> <li>S: One card, please.</li> <li>A: Here you are.</li> <li>S: Thank you very much.</li> <li>A: You're welcome.</li> <li>Who get all kind of subjects cards is the winner.</li> <li>Do you have any math cards?</li> <li>Have the students review today's lesson.</li> <li>Chant.</li> <li>ALT:( Point a card.) 1 S: Do you like ~? All S: Answer the question (Yes, I do. / No, I don't.).</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Do you like ~? ~は好きですか? Yes, I do. No, I don't.</li> <li>Do you have any questions?</li> <li>Are you OK?</li> <li>Let's play a game!</li> <li>Good job.(拍手)</li> </ul>
5min	<b>4. Review</b>	<b>◆ Review today's lesson.</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>チャンツに合わせて本時の復習をする。</li> <li>一人ずつ確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Who get all kind of subjects cards is the winner.</li> <li>Do you have any math cards?</li> <li>Have the students review today's lesson.</li> <li>Chant.</li> <li>ALT:( Point a card.) 1 S: Do you like ~? All S: Answer the question (Yes, I do. / No, I don't.).</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童のがんばりを賞賛する。</li> <li>Good job. (Excellent, nice, great, etc.)</li> <li>児童の発音を聞く。</li> </ul>
5min	<b>5. Self-evaluation</b>	<b>◆ Self-evaluation</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価カードに今日の学習のふり返りを記録する。</li> <li>何人か前で今日の学習の主な英語表現を言わせてみる。</li> <li>ALT からのコメントを聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Comment to the students on their good job.</li> <li>See you next time. Good-bye everyone.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Write your evaluation.</li> </ul>
1min	<b>6. Closing</b>	<b>◆ Closing</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Stand up, please.</li> <li>Let's say "Thank you very much."</li> <li>See you next time. Good-bye.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>See you next time. Good-bye everyone.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Listen to the ALT's comment.</li> <li>Good job.(拍手)</li> <li>That's all for today. Let's say "Good-bye".</li> <li>See you next time. Good-bye.</li> </ul>